

Nara Women's University

奈良女子大学社会学論集 第31号 編集規定・投稿規定

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 奈良女子大学社会学研究会 公開日: 2024-02-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 奈良女子大学社会学研究会 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10935/6033

編集規程

1. 本誌は「奈良女子大学社会学研究会」の機関誌として、年一回発行される。
2. 本誌の編集は、編集委員会の責任のもとに行われる。
3. 編集委員会は、本研究の教員の代表により構成される。委員長および委員の任期は一年とし、再任を妨げない。
4. 本誌には研究論文のほか、萌芽論文、書評論文、資料等の欄をもうける。
5. 本誌の投稿者は、次のとおりとする。
 - (1) 本研究会の会員および名誉会員。
 - (2) その他特に編集委員会が認めた者。
6. 原稿は未発表のものに限る。
7. 本誌に掲載された論文、萌芽論文、その他の著作権は本研究会に帰属する。ただし、著者本人による転載は妨げない。なお本研究会が、掲載された著作物を奈良女子大学 学術情報リポジトリ等、ネットワークを通じて不特定多数に無料で公開することを、著者は了承するものとする。
8. 執筆要項は別に定める。

投稿規程

2023/3/15 改訂

1. 本誌は投稿原稿から構成される。論文、萌芽論文、書評論文、資料は、原則として投稿論文による。
2. 論文と萌芽論文、書評の分量は次のとおりとする。
 - (1) 論文は、12,000 字以上 20,000 字以内の分量とする。
 - (2) 萌芽論文、書評論文は 12,000 字以内の分量とする。
 - (3) 英語論文は、4,800 語以上 8,000 語以内の分量とする。
3. 論文、萌芽論文、書評論文、資料には以下のものを添付する。
 - (1) 論文、萌芽論文、書評論文、資料には、欧文タイトルを添付する。
 - (2) 論文、萌芽論文には、欧文要約（300 語）を添付する。なお英論文には和文要約（600 字以内）を添付する。
 - (3) 論文、萌芽論文には、欧文のキーワード（3～5 個）を添付する。なお英語論文には日本語のキーワード（3～5 個）を添付する。
4. 論文、萌芽論文、書評論文の書式は以下の通りとする。
 - (1) 原稿は横書き、口語常体、完成原稿で提出する。
 - (2) 基本的な書式は『奈良女子大学社会学論集』執筆要項」に準じる。
5. 投稿者は編集委員会にワードファイル、または（一太郎で作成した場合は）PDF ファイルを完成原稿のデータとして提出する。データは本文・欧文要約の順に 1 つのファイルとしたものと、表題紙のみを 1 つのファイルとしたものの合計 2 つを、編集委員

会メールアドレス宛に添付ファイルで送付する。なお、送付先は付記のとおりとする。

6. 原稿の掲載は、編集委員会審査を経て決定される。4. (2) の「執筆要項」からの大幅な逸脱がある場合には掲載を許可しないこともある。
7. 院生の投稿原稿は、査読審査を必ず行う。(博士研究員で希望する者は査読審査を受けることができる。)
8. すべての原稿の締め切りは毎年9月末日(当日が土・日・祝祭日の場合はその後の最も近い平日)とする。
9. 掲載が決定されたら、掲載料(一般会員: 1投稿原稿あたり 3,000 円)を納付すること。

《付記》 投稿およびその他の通信は、〒630-8506 奈良市北魚屋西町奈良女子大学文学部人文社会科学共同研究室内 社会学論集編集委員会宛 (E-mail nsa@cc.nara-wu.ac.jp) にお問い合わせいたします。